

活動報告（5月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 地域振興課

表題：環境にやさしい省力化技術の検証に向けた打合せを実施しました

日時：令和7年5月15日（木）

場所：静岡県浜松市浜名区



【生分解性マルチを活用したスイートコーン畑の様子】

浜松市の露地野菜は、機械化による省力化によりブランド力向上と生産性の向上が図られている一方、更なる規模拡大や農地集積・集約化、持続可能な農業を実現するためには環境への負荷を低減する省力化技術の開発が不可欠です。

浜松市浜名区でスイートコーンとサニーレタスを生産する「H農園」では、サービス事業者等と連携し、生分解性マルチの活用及びドローンによる農薬散布に取り組む予定です。

省力効果及び環境負荷低減効果の検証に向けて、静岡県農業振興基金協会事業の活用を検討しており、5月15日（木）に、申請のための打合せを実施しました。

西部農林事務所は、グリーンな栽培体系の構築及び普及に向けて支援していきます。